資料 ５
関連文化財群５

国宝（建造物）善光寺本堂ほか
保存活用事業

事 業 者　　氏　　名：宗教法人　善光寺
　　住　　所：長野県長野市大字長野字元善町 491
　　代表役員：寺務総長　山ノ井 大樹

１　文化財の概要と事業の必要性

（１）事業の対象となる重要文化財の名称、所在地、指定年月等

文化財の名称	所在地	指定年月	建築年代
国宝　善光寺本堂 重要文化財 善光寺三門 重要文化財 善光寺経蔵 等	長野市大字長野字元善町 491	昭和 28 年 3 月 31 日 昭和 40 年 5 月 29 日 昭和 40 年 5 月 29 日	宝永 4 年（1707） 寛延 3 年（1750） 宝暦 4 年（1754）

２　事業概要

（１）観光拠点整備（活用環境強化）事業

①事業期間　　令和６年度（2024）～令和８年度（2026）

②事 業 費　　【R6】16,686千円（国10,011千円(60%)／県166千円(1%)／市 2,502千円(15%)）
　　【R7】14,300千円（国 8,580千円(60%)／県143千円(1%)／市 2,145千円(15%)）
　　【R8】85,880千円（国 5,000千円(定額)／県858千円(1%)／市12,882千円(15%)）

③事業内容

令和５年認定「保存活用計画」に基づき、多様な来訪者等に対応した活用環境強化を進めるもの（R6：本堂スロープ新設、R7～8：本堂西側石畳改修、R8：本堂東トイレ改修）。

（２）建造物保存修理（先端技術活用調査）事業

①事業期間　　令和７年度（2025）～令和９年度（2027）

②事 業 費　　【R7】 7,720千円（国 3,860千円(50%)／県　0千円(0%)／市1,158千円(15%)）
　　【R8】14,620千円（国 7,310千円(50%)／県146千円(1%)／市2,193千円(15%)）
　　【R9】21,729千円（国17,534千円(50%)／県273千円(1%)／市5,260千円(15%)）

③事業内容

令和５年認定「保存活用計画」に基づき、本堂・三門・経蔵を３Ｄ計測し、定期的なモニタリングによって建物破損の進行状況の把握、適切な修理時期・規模の特定などに活用する（R7：三門・経蔵、R8～9：本堂）。



経蔵３Ｄ測量図



三門３Ｄ測量図